

## 人のうごき

平成30年9月届出分を掲載(希望者のみ)

### おたんじょう

佐々木 未来 <sup>みく</sup> ちゃん (敬祐・あすか)	焼尻
廣瀬 朱那 <sup>あすな</sup> ちゃん (泰幸・智穂佳)	南5の5
能登 慕紅 <sup>もあ</sup> ちゃん (智行・優子)	南町

### おくやみ

神川 百合子 <sup>さん</sup>	90歳	寿町
室谷 道中 <sup>さん</sup>	80歳	栄町
福田 寛 <sup>さん</sup>	71歳	築別
佐藤 竹雄 <sup>さん</sup>	71歳	北町
堀川 秀義 <sup>さん</sup>	87歳	北4の1
村上 昭一 <sup>さん</sup>	77歳	南6の1
三輪 正治 <sup>さん</sup>	94歳	栄町

### 人口と世帯数(9月末)

人口	7,029人	(- 13)
男	3,370人	(- 13)
女	3,659人	(± 0)
世帯数	3,618世帯	(- 2)

( )は前月比

### 編集後記

「食欲の秋」「芸術の秋」などと言いますが、10月の羽幌町はまさにそういった趣向のイベントが目白押しです。すでに先日はぼろ秋まつりなどを楽しまれた方も多いのではないかと思います。今月、本誌発行日(11日)以降に予定されているものと「のびの子育て公演」「農業まるごとふれあい広場」「町民芸術祭」については誌面でも紹介しております。そのほかにも、焼尻小学校文化祭、羽幌小学校学芸会、ハポロマルシェなど、今月は本当にたくさんの催しがあります。お出かけの際の事故等にはくれぐれも気をつけて、短い秋を楽しみましょう。(S)

## 地域おこし協力隊 天売隊員の日記



天売島で地域おこし協力隊として活動を始めて約1年半が過ぎ、残りの任期期間も半分を残すのみとなりました。今年、天売島に多くの外国人観光客の方々が来られました。私の個人的な感覚としては、外国人観光客の国籍の割合としてアジア圏の台湾・香港籍の方が1番多く、次に欧米系の国籍の方が多いうように感じました。日帰り観光の方であれば、キャンプや宿に宿泊していく方もいました。機会があれば、外国人観光客の方とお話をすると、天売島の自然の景観や、ウニなどの海産物を味わう事を楽しまれているようでした。アラスカ出身の観光客の方が天売島に来られて

ウトウのナイトガイドに参加して80万羽のウトウが飛び交う姿を見た際に、その圧倒的な光景に非常に感動されていました。また、留萌管内インバウンドモニターツアーという形で、アジア圏を中心に複数の国籍の方々が来島されました。シンガポールの旅行会社から参加されている方が1名いて、天売島のウニの味に非常に満足されていました。その方のお話だと、シンガポールでウニを食べる機会というのは全くないそうです。ウニは高級食材であり、味も正直それほど美味しくないという事です。私の知人からもシンガポールでは殆どウニ



天売港の写真です

を食べないと聞いていたのでシンガポール籍の方がウニ井を美味しく召し上がられている光景は驚きでした。今後も外国人観光客の方の数は増加していく事が予想されています。私も任期中に出来る限りの形で天売島観光事業のお手伝いが出ていきたいと思います。

「天売地区観光振興担当

平野 健司

### 今月の団体紹介

#### 羽幌町赤十字奉仕団

羽幌町赤十字奉仕団は、赤十字のボランティア活動を通じて、住みよい地域づくりをしようという気持ちを持った方たちの集まりです。主に地域のごみ拾いや、防災訓練への協力などの活動を続けています。また、災害時には避難所にて炊き出しや救護活動などの奉仕活動を行う役割を担っており、先日の胆振東部地震の際にも、避難所にて炊き出しを行いました。当団体では団員を随時募集しておりますので、活動内容の詳細や興味のある方は、ぜひ事務局までご連絡ください!



防災訓練時、炊き出し配食の様子

☆お問い合わせ先☆  
福祉課社会福祉係内  
羽幌町赤十字奉仕団事務局  
☎ 68-7004

